

令和3年度 佐渡市地域公共交通活性化協議会

～ 事業報告 ～

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 会議等 | ・・・ P 1 |
| 2. 調査事業 | ・・・ P 1～11 |
| 3. 公共交通利用促進事業 | ・・・ P 12 |
| 4. 観光二次交通事業 | ・・・ P 13～15 |
| 5. 関連する佐渡市のサービス | ・・・ P 15～16 |

1. 会議等

◆第1回 佐渡市地域公共交通活性化協議会

開催日 令和3年4月8日

報告事項 ①協議会委員の追加について
②令和2年度バス路線の現状等について
③令和2年度事業報告及び収支決算について
④令和2年度監査報告について

協議事項 令和3年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について

承認日 令和3年4月8日

◆第2回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】

協議事項 地域内フィーダー系統確保維持事業認定申請について

承認日 令和3年6月17日

◆第3回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】

協議事項 わたつデマンドバスの停留所への駐停車について

承認日 令和3年7月28日

◆第4回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】

協議事項 ①前浜線・宿根木線・内海府線の実証運行について
②度津線代替実証運行の継続について
③デマンドバスの停留所への駐停車について

承認日 令和4年1月28日

◆第5回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】

協議事項 ①路線バス停留所の新設について
②停留所新設に伴う運賃の設定について
③停留所名称の変更について

承認日 令和4年2月28日

2. 調査事業

【1】路線バス代替実証運行（社会実験）

路線バス「度津線」を運休し、代替交通としてデマンド交通「わたつデマンドバス」の実証運行を実施し、地域ニーズの把握と運行管理体制に関する調査を実施した。

事業概要

- 運行期間 令和3年5月～令和4年3月（11ヶ月間）
- 運行区間 度津線の運行エリア
外山～上川茂～下川茂～滝平～大崎～飯岡～羽茂本郷
- 運行形態 事前予約制による区域運行
- 使用車両 ジャンボタクシーまたは普通タクシー
- 運賃 1乗車1人につき400円（高齢者、障がい者、学生は200円）
- 運行時間 外山発 1便7:10～、3便13:30～
羽茂発 2便12:30～、4便17:40～

運行実績

■乗車人員等

令和3年5月 ～ 令和4年3月	外山発 羽茂行			羽茂発 外山行			合計	走行距離 (回送含) km	1便も運行 が無かった 日数
	1便 7:10	3便 13:30	計	2便 12:30	4便 17:40	計			
人数	474	69	543	376	78	454	997	合計	94
便数	205	59	264	179	65	244	508	8,143.7	
稼働率	61.2%	17.6%	39.4%	53.4%	19.4%	36.4%	37.9%	平均/1便	(335)
1便当たりの 利用者数	2.31	1.17	2.06	2.10	1.20	1.86	1.96	10.5	28.1%

利用者アンケート調査

- 調査目的 デマンドバスの利用状況や意見、要望等を調査し、今後の事業の参考にすることを目的とする。
- 実施日 令和3年10月20日～11月5日
- 調査対象 デマンドバスの利用登録者79名
- 回収結果 52枚 回収率65.8%

【アンケート結果（抜粋）】

問2 5月1日から9月30日までの間、わたつデマンドバスを利用しましたか？

利用した	15	28.8%
利用しなかった	32	61.5%
未回答	5	9.6%

**問4 わたつデマンドバスを利用しなかった方にお聞きします。
利用しなかった理由は何ですか？(複数回答あり)**

(問2で「利用しなかった」と回答があった方のうち)

自分で自動車等を運転することができるため	19	40.4%
家族・知人等に送迎してもらえる	11	23.4%
利用方法がわからない	0	0.0%
予約が面倒である	2	4.3%
運行時刻が利用したい時間と合わない	5	10.6%
タクシーの方が便利である	0	0.0%
外出をあまりしない	5	10.6%
その他	5	10.6%
未回答	0	0.0%

その他自由記載

・主人がまだ運転できたため

・朝7時半、午後3時にしてほしいです。

・足が悪くて乗りにくい

・足が曲がりにくくて乗り降りが心配です。

・86歳です。いつお世話になりたいか分かりませんが、よろしく願いいたします。(冬になれば車は無理と思う)

問6. わたつデマンドバスについて、改善した方が良くと思うことがあればご記入ください。

今後活動(利用)したいと思しますので、よろしく願いします。

いつまでも車に乗れる事は出来ません。デマンドバスがあればありがたいです。どうかよろしく願いいたします。バスが無ければどこにも行けません。

利用者の希望時間に動いていただけると良いと思えます。1人利用のみのときなど、直ぐ出発できれば便利と思えます。

1便の出発時間を1～2時間遅くして欲しい。

私自身のことで車が運転できなくなれば利用したいと思えます。

歩行が不自由のため利用する予定はない

地域の足なので、継続をお願いします。

2便と4便の間に高校発3時発を希望したいです。一年中利用しますので、是非お願い申し上げます。

3時にどうしてもほしいです。1時半に下りて3時に帰りたいのでどうしても夕方5時40分では遅くなるので、3時発をほしいです。

今は腰が痛くて歩けないため、家まで来てもらって大変ありがたいです。長く続けて欲しいと思えます。親切な運転手さんで心より感謝しています。

誠にあつかましいお願いではございますが、地元にはない病院の診療科を、又無い商品、目新しい行事を見に・・・等々と国中へ出たいことは多々あります。が、機会はあれど帰りを・・・と、ままたま我慢しておりました。それ故に15:00頃の帰れるバスがありましたらなば、この先喜んで元気に遠出した人も私を含めて多くなろうかと思われま。

平素はデマンドバスに乗せていただきありがとうございます。何分にも年寄り故に、乗務員の方々にはご親切に何かと御心遣いをいただき感謝しております。

4便を滝平に15:00頃着くようにして欲しい。

まだ利用はしていませんが、4便は冬期の間は真っ暗になると思えます。もう1時間位早い方が老人向けではないでしょうか？

コロナ禍による利用客の減少はあるものの、利用状況等から度津線沿線地域においては確実に市民に定着してきていること、利用者からも概ね好評をいただいていることが伺える。予約があった場合のみ運行するデマンド交通の導入により、従来の路線バス便数の4割程度に抑えられており、一定程度の経費節減に効果があったものと考えられるが、利用者アンケートから運行時間に関する改善要望が多数あったことから、引き続き検証が必要である。

【2】 グリーンスローモビリティ実証調査（社会実験）

小木地区における地域公共交通の課題解消を図るとともに、観光シーズンなど多客期における観光二次交通の充実を図るため、グリーンスローモビリティ（時速 20 km未満で公道を走ることができる電動車）を新たなモビリティとして導入することで、路線バス・タクシー等の交通モードと組み合わせて、輸送需要に応じた最適な地域内交通の実現を目指し、利用者アンケートや運行データ等から検証を行った。

※国土交通省「令和3年度グリーンスローモビリティの活用検討に向けた実証調査支援事業」の採択を受け実施。

事業概要

- ・実施期間：令和3年10月7日（木）～10月27日（水） 土日を含む21日間
- ・導入車両：電動ゴルフカート7人乗り（ヤマハAR-7） 2台
- ・料金：無料
- ・利用方法：予約なし、先着順、運行ルート上の停車ポイントで乗降車
- ・運行ルート等：定時定路線運行

①観光ルート（小木港～宿根木）、1日3便

小木港⇒宿根木 6.3km、宿根木⇒小木港 4.5km



②市街地循環ルート 3.6km

1日7便1時間間隔で運行。10/23以降は逆回り便を増便し、1日12便30分間隔運行。



利用実績

・運行日数 20 日間（悪天候による運休 1 日）で延べ 551 人の利用があった。1 日平均利用者数は観光ルートで 15.2 人、市街地ルート（逆回り含む）では 12.4 人であり、全体では 27.6 人であった。

◇走行距離 観光ルート 658.8 km、市街地ルート 615.6km、合計 1,274.4km

○観光ルート

・コロナ禍の影響もあり小木港佐渡汽船からの利用者は少なかったが、路線バスを利用して宿根木方面に向かう旅行者や、島の中心部からバスの乗り換えで小木地区に訪れた旅行者が利用するなど、バスを補完する移動手段として期待できることが伺えた。

・小木港から宿根木までの間に経由する矢島経島、琴浦で乗降する住民の利用も少数であるが見られた。

・観光ルートは、旅行者と市民（小木地区以外）が宿根木までの試乗体験ツアーのように利用され平日、休日問わず利用実績があった。

○市街地循環ルート

・平日よりも休日に利用が多く、地元住民による体験試乗が多数を占めた。

・循環ルートの逆回りと運行間隔の短縮に関する地域住民の意見を踏まえ、逆回り便の増発を検討し、18日に試験実走を行い10月23日から最終日の27日まで増発便を運行した。

・期間後半から地元住民によるスーパーの買い物や日帰り入浴施設に向かうなど、日常生活の移動手段として利用された。

利用者アンケート調査

グリスロの評価や期待、事業化に向けたニーズ等（利用意向、料金等）を把握するため、利用者アンケートを実施した。

◇対象者 グリスロを利用した方全員 551人

◇回答数 259人

【アンケート結果（抜粋）】

問2 グリーンスローモビリティの利用回数と利用した理由

(2)利用した理由(複数回答あり)

	観光ルート		市街地ルート		合計	
目的地に行くのに便利だから	33	22.6%	28	15.1%	61	18.4%
低速で安全だから	6	4.1%	13	7.0%	19	5.7%
今までに無い乗り物で興味があるから	68	46.6%	89	48.1%	157	47.4%
家族・友人に誘われたから	19	13.0%	27	14.6%	46	13.9%
快適そうだから	13	8.9%	16	8.6%	29	8.8%
その他	3	2.1%	5	2.7%	8	2.4%
未回答	4	2.7%	7	3.8%	11	3.3%
合計	146		185		331	

問4 グリーンスローモビリティの良かった点をすべてお選びください。

	観光ルート		市街地ルート		合計	
景色が楽しめた	83	28.3%	97	24.1%	180	25.9%
風が気持ちいい	57	19.5%	81	20.1%	138	19.9%
低速なので安心感がある	46	15.7%	68	16.9%	114	16.4%
デザインが良い	11	3.8%	19	4.7%	30	4.3%
環境にやさしいところ	47	16.0%	59	14.7%	106	15.3%
運転手とのコミュニケーション	37	12.6%	60	14.9%	97	14.0%
その他	3	1.0%	6	1.5%	9	1.3%
未回答	9	3.1%	12	3.0%	21	3.0%
合計	293		402		695	

問5 グリーンスローモビリティの課題と思う点をすべてお選びください。

	観光ルート		市街地ルート		合計	
暑い	13	4.0%	2	1.3%	15	3.1%
寒い	64	19.5%	21	13.4%	85	17.5%
乗車位置が分かりにくい	35	10.6%	14	8.9%	49	10.1%
乗車時間が分かりにくい	25	7.6%	12	7.6%	37	7.6%
便数が少ない	69	21.0%	35	22.3%	104	21.4%
追い越し車両が怖い	11	3.3%	6	3.8%	17	3.5%
手荷物の置き場所	30	9.1%	12	7.6%	42	8.6%
その他	8	2.4%	21	13.4%	29	6.0%
未回答	74	22.5%	34	21.7%	108	22.2%
合計	329		157		486	

問7 グリーンスローモビリティを有料化する場合、どの程度の運賃が適切だと思いますか。また、その運賃だった場合、どのくらい利用しますか。(複数回答あり)

<運賃>	観光ルート		市街地ルート		合計	
100円/回	121	47.8%	41	33.9%	162	43.3%
200円/回	88	34.8%	40	33.1%	128	34.2%
300円/回	16	6.3%	11	9.1%	27	7.2%
400円/回	3	1.2%	3	2.5%	6	1.6%
500円/回	12	4.7%	8	6.6%	20	5.3%
1,000円/回	2	0.8%	2	1.7%	4	1.1%
1,000円以上/回	2	0.8%	2	1.7%	4	1.1%
未回答	9	3.6%	14	11.6%	23	6.1%
合計	253		121		374	

<利用回数>	観光ルート		市街地ルート		合計	
毎日	24	9.7%	12	10.4%	36	9.9%
週2~3回	63	25.5%	26	22.6%	89	24.6%
週1回	32	13.0%	14	12.2%	46	12.7%
月2~3回	24	9.7%	10	8.7%	34	9.4%
月1回	33	13.4%	13	11.3%	46	12.7%
その他	6	2.4%	9	7.8%	15	4.1%
未回答	65	26.3%	31	27.0%	96	26.5%
合計	247		115		362	

ご意見・ご要望等（自由記述）抜粋

- ・短い距離を往復すれば車を運転できない高齢者には便利でよい。
- ・低速での移動は不便と思ったが、利用してみると意外と早く、日常生活において利用価値が創出できる。
- ・観光客を主とするならばガイドをつけた方がよい。
- ・天候に左右されるのが課題だと思う。
- ・他地域でも実証実験を行ってほしい。
- ・バスの運行時間が1時間以上空いているので、その間に乗れて非常に助かった。
- ・小木地区のようにコンパクトな町には良い取り組みだと思う。夏場であれば観光客の利便性向上にもつながる。路線バスの補完機能として十分共存できるのではないか。

- ・観光ルートでは、便数が少ないという意見が多いことから、走行距離と電力消費を考慮しながら、車両台数を含めた運行方法の検討が必要である。
- ・周知について、運行時間やルート変更、天候不良による運行休止といった情報発信のやり方については、専用サイトを設けるなど本格運行する際には改善が必要である。
- ・利用回数においては、週2~3回は利用したいという回答が多く、便数が少ないという意見も踏まえて定期運行する際の今後の検討課題になる。
- ・持続可能なサービスとするため、既存の交通サービス（バス、タクシー）と商工会・商店街といった地域の経済団体や地域づくり活動組織とも連携しながら、新しいモビリティサービスの実現を目指す。

【3】スクールバス混乗（社会実験）

地域住民の移動手段確保のため、小中学校登下校に運行しているマイクロバス等の空き状況を活用し、地域住民の混乗を行う。

実施状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度から事業実施を見合わせていたが、その後状況が一旦落ち着いたため、以下のとおり事業を再開した。

- 実施時期 令和3年12月15日から
- 運行区域 ①真野：下黒山、静平～真野新町、②小木：上木流～小木～羽茂
- 運賃 無料
- 運行形態 事前登録及び事前予約

しかし、令和4年1月21日から新潟県に「まん延防止等重点措置」が適用された事に伴い、1月21日から混乗利用を中止した。

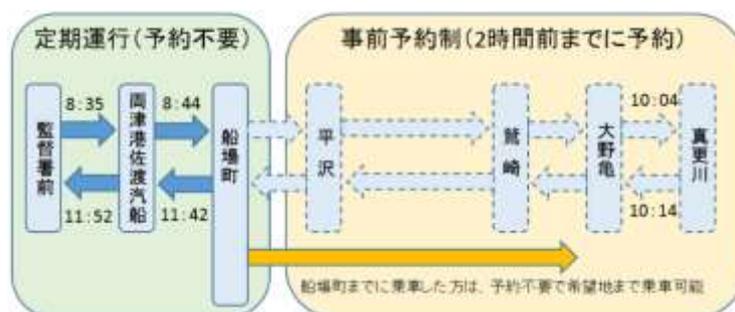
- 利用実績 ①真野…1名、②小木…3名（高校生）

【4】路線バス実証運行（社会実験）

持続可能な公共交通を目指し、路線バス運行体制の効率化を図るため、前浜線・宿根木線・内海府線の一部の便・区間において、効率的な運行体系及び利用状況等を検証することを目的として、事前予約制の実証運行を行った。

事業概要

- 実施期間 令和4年3月1日（火）から令和4年3月31日（木）まで
- 運行形態 デマンド交通（事前予約制の路線不定期運行）
- 実施路線 ①前浜線（小木～羽茂～赤泊～多田）の休日全8便
②宿根木線（小木～宿根木～沢崎～江積）の2便（追加運行）
③内海府線（両津～和木～鷺崎～真更川）の休日2便の一部区間※
※監督署前から船場町までは定期運行、平沢から真更川間が事前予約制



- 運行管理事業者 新潟交通佐渡株式会社
- 利用料金 現状の路線バス運賃から変更なし
- 運行車両 現状の路線バス使用車両から変更なし

■周知方法

各路線沿線住民へのチラシ各戸配布及びホームページで周知した。

- ・チラシ

- ・佐渡市ホームページ

- ・新潟交通佐渡(株)ホームページ

運行実績

■前浜線（3/1～3/31のうち休日9日間）

	小木発					多田発					合計
	6:28	9:10	13:40	17:45	計	7:10	10:14	14:30	18:40	計	
利用者数	0	10	1	0	11	3	9	0	0	12	23
計画便数	9	9	9	9	36	9	9	9	9	36	72
運行便数	0	5	1	0	5	2	9	0	0	11	16
稼働率	0.0%	55.6%	11.1%	0.0%	13.9%	22.2%	100.0%	0.0%	0.0%	30.6%	22.2%
1便当たりの利用者数	0.00	2.00	1.00	0.00	2.20	1.50	1.00	0.00	0.00	1.09	1.44

■宿根木線（3/1～3/31のうち平日・休日 31日間）

	小木発 11:35	江積発 12:46	合計
利用者数	1	0	1
計画便数	31	31	62
運行便数	1	0	1
稼働率	3.2%	0.0%	1.6%
1便当たりの 利用者数	1.00	0.00	1.00

■内海府線（3/1～3/31のうち休日 9日間）

	監督署前発 8:35	真更川発 10:14	合計
利用者数	5	16	21
計画便数	9	9	18
運行便数	3	7	10
稼働率	33.3%	77.8%	55.6%
1便当たりの 利用者数	1.67	2.29	2.10

利用者アンケート調査

路線バス利用者の状況や要望等を把握し、今後の交通形態の検討資料とするため、アンケート調査を実施した。

- 対象者 該当便を利用した方
- 依頼方法 バス車内に用紙設置または降車時に運転手から手渡しで依頼
- 回収方法 市役所窓口へ持参またはバス運転手へ手渡し

「前浜線」 路線バスアンケート調査協力をお願い

日頃より、公共交通へのご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます。
佐渡市地域公共交通活性化協議会では、公共交通サービスの向上と持続可能な公共交通を提供できるよう、今後の地域公共交通の手法として「デマンド型交通システム」の導入を検討しています。そこで、路線バスを利用する皆様の実況や要望をお伺いし、より良い公共交通のあり方を検討していきたいと考えています。
ご厚意をいただいた内容は統計的に処理し、この調査の目的以外には一切使用することはありません。調査の目的をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

デマンド型交通とは？
臨時的な定額交通と異なり、予約があった時のみ運行する方式で、運行方式、運行ダイヤ、発着地の自由な組み合わせにより、多様な運行形態が存在する新たなサービスです。

～ご記入される前にお読みください～

- アンケートは簡便なもので、お名前を記入する必要はありません。
- 各問は、該当する番号に「○」をつけ、「その他」の場合は内容を具体的に記入してください。
- 記入いただいたアンケート用紙は、4月28日（木）までに前浜線の運転手にお渡しいただくが、佐渡市交通政策課または各支所・行先サービスセンター窓口へご提出ください。

～ご不明な点は下記へお問い合わせください～

〒952-1202 佐渡市千亀 252 番地 佐渡市地域公共交通活性化協議会 事務局
佐渡市交通政策課 担当：森田、針良 電話：0259-05-5184

問1. あなたのことをお伺いします。

お住まいの地区	1. 前浜線沿線	2. 佐渡市内（1以外）	3. 佐渡市外	
性別	1. 男	2. 女	年齢	歳
運転免許の保有状況	1. 免許を持っているが運転する 2. 免許を持っているが運転しない 3. 免許を持っていない			

問2. 普段、路線バスをどのくらいの頻度で利用しますか？

1. 週5日以上	2. 週3～4日	3. 週1～2日
4. 月2～3日	5. 月1日以下	6. 年に数回

問3. ご自宅からバス停までの時間(距離)をお伺いします。

1. 1～2分 (約100m)	2. 3～4分 (約200m)	3. 5～6分 (約300m)
4. 7～10分 (約500m)	5. 20分以上 (1km以上)	6. わからない

裏面もご覧ください

問4. 路線バスを利用する目的と利用頻度を教えてください。

1. 買物 一月に () 回程度	2. 通院 一月に () 回程度
3. 趣味・娯楽 一月に () 回程度	4. その他 一月に () 回程度

問5. 今日の乗降運行状況をご存知でしたか？

1. 各戸配布のチラシ	2. ホームページ
3. 家族・知人	4. バスの運転手、車内のチラシ
5. その他 ()	

問6. 事前予約制のバスを利用してどの点が不便でしたか？

1. 電路予約が面倒である	2. 利用方法がわかりにくい
3. バス停まで遠い	4. 利用したい時間帯に運行していない
5. その他 ()	

問7. 事前予約制のバスを利用し易くするためにぜひ欲しいと思いますか？

1. 利用方法を分かりやすくしてほしい
2. 電路以外でも予約できるようにしてほしい
3. 自宅前まで送迎してほしい
4. 運賃を安くしてほしい
5. 運行便数を増やしてほしい
6. 利用したくない

問8. 公共交通に関するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

記入いただいたアンケート用紙は、4月28日（木）までに前浜線の運転手にお渡しいただくが、佐渡市交通政策課または各支所・行先サービスセンター窓口へご提出ください。

■ アンケート結果

利用者3路線合計：45人 回収：0件

アンケート用紙の受け取りを拒否されるケースが多数あり、回答を得ることができなかった。今後アンケート実施時には依頼・回収方法の再検討が必要である。

前浜線では従来の路線バス運行が月72便に対し、予約制での運行実績では月16便で約4分の1に減少、内海府線では月18便に対し実績10便で約2分の1に減少しており、需要に応じた効率的な運行ができたものと考えられる。
内海府線や宿根木線は観光地（大野亀・宿根木等）を運行するルートでもあり、地域ニーズだけでなく観光シーズンを含めた通年の利用実態を調査し効率的な運行形態等を検証する必要がある。

3. 公共交通利用促進事業

【1】「病院乗り入れ便」チラシ

- 目的 佐渡総合病院のバスロータリーの供用開始後、路線バスの利便性向上が図られていることから、市民へ利用促進を図るために配布した。
- 内容 12月（冬）、4月（春）の路線バスダイヤの改正に併せて、市内全戸・病院等関係施設へ配布。



【2】路線バス乗り方教室

保育園児を対象に路線バスの乗り方教室を実施し、園児及びその保護者等からバスへの関心を深めてもらい利用促進につなげる。

実施状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年度も事業実施を見合わせた。市内園児を対象にバスの乗り方が掲載された下敷きを配布した。

- 配布先 令和4年3月に市内保育園、幼稚園を卒園する園児全員 369人



4. 観光二次交通事業

(1) 観光二次交通の確保

既存路線の一部を主要な観光施設へ延伸または迂回し観光客等の利便性向上、周遊性の向上を図った。

実施期間：令和3年4月1日～令和3年11月30日（土日祝日運行、本線・南線トキの森公園は平日も運行）

上段：令和3年度実績、下段：令和2年度実績 単位：人

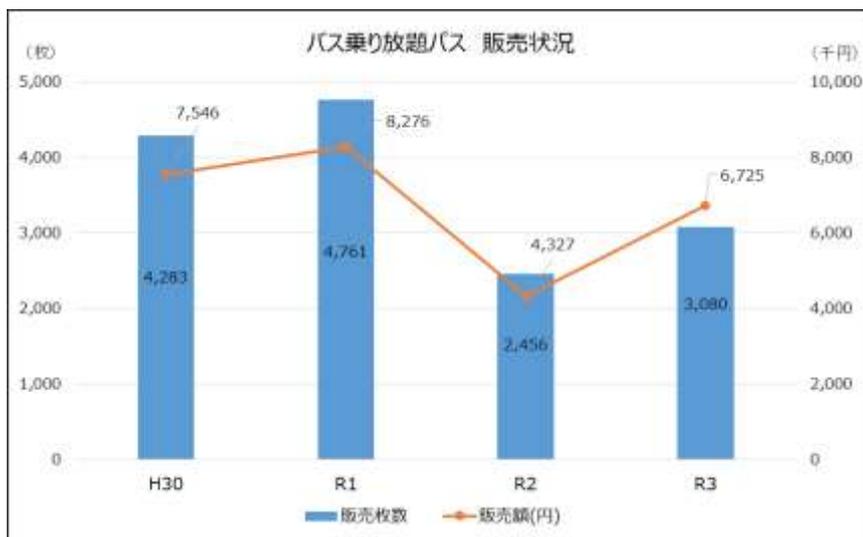
路線	停留所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
本線	佐渡金山前	406	285	279	450	272	321	520	172	2,705
		31	8	95	285	310	155	131	102	1,117
	佐渡版画村	49	54	52	41	42	82	59	39	418
		15	15	34	31	33	42	18	30	218
	相川博物館前	41	24	32	35	37	42	46	18	275
		2	2	18	48	42	38	10	11	171
		496	363	363	526	351	445	625	229	3,398
		48	25	147	364	385	235	159	143	1,506
南線	トキの森公園	342	400	370	292	232	429	305	484	2,854
		48	24	69	101	238	163	94	117	854
	佐渡歴史伝説館	49	145	36	182	169	82	125	56	844
		171	192	21	54	54	50	254	108	904
	尾畑酒造前	9	62	7	46	67	21	37	19	268
		35	72	13	23	12	14	85	27	281
	吉岡臨時	17	18	22	32	27	20	42	21	199
		31	36	20	20	24	21	33	32	217
	国分寺	8	21	11	19	28	8	17	5	117
		17	32	6	6	13	11	30	17	132
	妙宣寺	13	30	7	44	37	18	25	9	183
		32	36	7	18	16	21	41	28	199
大膳神社	4	34	5	4	12	6	5	4	74	
	5	19	2	5	5	0	10	9	55	
		442	710	458	619	572	584	556	598	4,539
		339	411	138	227	362	280	547	338	2,642
小木線	佐渡歴史伝説館	22	42	53	39	33	43	23	20	275
		43	51	17	31	52	34	36	28	292
	ゴールドパーク	24	15	14	12	10	11	20	14	120
		1	17	8	25	34	15	6	15	121
		46	57	67	51	43	54	43	34	395
		44	68	25	56	86	49	42	43	413
七浦海岸線	尖閣湾達者	6	4	2	9	1	2	3	0	27
		5	1	1	14	3	0	1	1	26
	尖閣湾揚島遊園	9	18	12	13	12	8	6	4	82
		14	20	20	11	12	11	12	7	107
		15	22	14	22	13	10	9	4	109
		19	21	21	25	15	11	13	8	133
合計		999	1,152	902	1,218	979	1,093	1,233	865	8,441
		450	525	331	672	848	575	761	532	4,694



(参考) バス乗り放題パスの販売状況

(単位：枚)

券種	H30	R1	R2	R3	R3-R2	
1日券	3,263	3,690	1,913	2,053		140
	大人 3,207 小人 56	大人 3,619 小人 71	大人 1,908 小人 5	大人 1,992 小人 5	モバイル大人 55 モバイル小人 1	大人 139 小人 1
	664	735	332	685		353
2日券	大人 652 小人 12	大人 708 小人 27	大人 332 小人 0	大人 605 小人 2	モバイル大人 77 モバイル小人 1	大人 350 小人 3
	356	336	211	648		437
	大人 343 小人 13	大人 324 小人 12	大人 210 小人 1	大人 475 小人 1	モバイル大人 171 モバイル小人 1	大人 436 小人 1
3日券	4,283	4,761	2,456	3,386		930
	大人 4,202 小人 81	大人 4,651 小人 110	大人 2,450 小人 6	大人 3,072 小人 8	モバイル大人 303 モバイル小人 3	大人 925 小人 5
	計	4,283	4,761	2,456	3,386	



【2】利用促進PR

観光二次交通路線の利用促進及びバス乗り放題パスの販売促進を図るため、パンフレット等を活用したPR活動を行った。

■各種広告物等の制作 観光二次交通パンフレット・ポスターの制作



■主な配布先

新潟交通佐渡(株)、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)、新潟駅万代口観光案内センター、新潟県観光協会東京観光センター等

5. 路線バス運賃割引サービス（関連する佐渡市の事業）

高齢者を対象に路線バスを1乗車200円で乗車できるサービス

■対象者 佐渡市内の70歳以上の方

■登録者数 7,384名（令和4年3月末現在）

■登録率 40.0%

項目	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
登録者数 (人)	6,789	7,131	7,421	7,521	7,741	7,855	7,384
対象年齢人口 (人)	17,670	17,601	17,802	18,153	18,952	18,865	18,479
登録率 (%)	38.4%	40.5%	41.7%	41.4%	40.8%	41.6%	40.0%

登録率順

順位	地区	対象者	登録者	登録率
1	相川	2,391	1,341	56.1%
2	小木	1,004	454	45.2%
3	赤泊	902	406	45.0%
4	佐和田	2,380	1,053	44.2%
5	金井	1,716	671	39.1%
6	両津	4,383	1,710	39.0%
7	羽茂	1,264	405	32.0%
8	畑野	1,536	477	31.1%
9	真野	1,618	500	30.9%
10	新穂	1,285	367	28.6%
	計	18,479	7,384	40.0%

6. 運転免許証返納支援事業（関連する佐渡市の事業）

高齢者の交通事故の防止と公共交通機関の利用促進を図るため、70歳以上の方の運転免許証自主返納を支援するもの。

- 対象者 佐渡市内の70歳以上の方
- 内容 バス・タクシー共通利用券10,000円分を交付

<佐渡市運転免許証返納支援件数>

年度	件数	前年度比較
平成28年度	224	-
平成29年度	233	104.0%
平成30年度	248	106.4%
令和元年度	291	117.3%
令和2年度	230	79.0%
令和3年度	231	100.4%

<参考：運転免許証自主返納件数（佐渡市民）>

年	件数	前年比較
平成28年	203	-
平成29年	278	136.9%
平成30年	285	102.5%
令和元年	366	128.4%
令和2年	297	81.1%
令和3年	302	101.7%

<参考：高齢者（70歳以上）交通加害（人身）事故件数>

区分/年別		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
新潟県	全件数	4,694	4,304	3,799	3,484	3,076	2,848
	うち70歳以上	709	654	642	679	636	637
	構成率	15.1%	15.2%	16.9%	19.5%	20.7%	22.4%
佐渡市	全件数	73	60	53	45	51	34
	うち70歳以上	21	13	21	10	22	13
	構成率	28.8%	21.7%	39.6%	22.2%	43.1%	38.2%